



報道発表資料

2011年 8月 4日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、スマートフォン専用カレンダーアプリ 「SnapCal」(iPhone版)で「Dropbox」連携を開始 ～ パーソナルクラウド連携をさらに強化しスマートフォン用カレンダーの標準を狙う ～

インフォテリア株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:平野洋一郎、証券コード:3853)は、第1回スマートフォンアプリ大賞^{※1}大賞受賞製品であるカレンダーアプリ「SnapCal(スナップカル)」(iPhone版)の最新版(AppStoreより無償ダウンロード)で、世界で2,500万人以上のユーザーを持つパーソナルクラウド「Dropbox」^{※2}との連携を本日から開始することを発表します。

「SnapCalは、Twitter^{※3}やGoogleカレンダー^{※4}、Evernote^{※5}、Facebook^{※6}など各種パーソナルクラウドサービスとの連携を実現するスマートフォン専用のカレンダーアプリケーションです。8ヶ国語に対応し、世界25ヶ国以上で利用され、国内外の多くのユーザーから支持をいただいています。

今回の最新版では、これまでのパーソナルクラウド連携に加え、Dropboxとの連携や、.ics形式^{※7}への対応による読み込み/書き出し機能の充実、ならびに、ユーザーからのフィードバックを反映した操作性やパフォーマンスの改善を施しています。

■ 「SnapCal」(iPhone版)最新版の特長

◎Dropboxへの読み込み/書き出し機能

Dropboxとの連携による、カレンダーデータの読み込み/書き出しを実現します。カレンダーデータは、標準の.ics形式で扱われるため、SnapCalのバックアップ用途だけでなく、デバイス変更時のカレンダーデータ移行、他のアプリケーションとのカレンダーデータ移行などを行なうことができます。更に、変更されたカレンダー(差分情報)をDropboxの指定ディレクトリに自動で書き出す機能も搭載しています。

◎外部 .ics ファイルの読み込み機能（メール、Dropbox）

他の様々なカレンダーアプリケーションで生成された、ics ファイルを受け取って読み込むことができます。メールの場合、添付された.ics ファイルを長押しすると、ポップアップメニューが表示され、SnapCal で開き、読み込むことが可能となります。Dropbox の場合指定のディレクトリから.ics ファイルを読み込むことが可能となります。

◎一層の操作性とパフォーマンスの向上

ユーザーからのフィードバックを反映し、以下のような点をはじめとする様々な改善を行っています。

- ・ 任意の日付へのダイレクトジャンプ
- ・ ピンチ操作によるタイムスロット幅の変更(ランドスケープモード週表示)
- ・ 日表示でのイベントの直接編集
- ・ SnapCal サーバー間との通信処理のパフォーマンス向上

インフォテリアでは、さまざまな製品やサービスが“つながる”ことが、これからの社会に重要な価値をもたらすと考えています。「SnapCal」では、今後も対応パーソナルクラウドサービスの拡充や、各国ローカルサービスとの連携などをおこない、世界のスマートフォン市場におけるカレンダーのデファクト・スタンダードを目指します。

■ 「SnapCal」(iPhone 版) 製品概要

製品 Web サイト（日本語）：<http://www.snapcal.net/ja>

提供価格：無料 / ¥85 (SnapCal Pro / 広告枠なし)

対応プラットフォーム：iOS 4.0 以上

対応言語：日本語・英語・フランス語・スペイン語・ドイツ語・イタリア語・中国語、韓国語

■ 「SnapCal」(iPhone 版) スクリーンショット

<http://www.snapcal.net/ja/screens>

※1 小学館 DIME/AppDIME 主催 「第1回スマートフォンアプリ大賞」

<http://www.appdime.jp/award2011>

※2 ドロップボックス。米 Dropbox 社が提供するクラウド上のストレージサービス。

※3 ツイッター。米Twitter 社が提供するコミュニケーションサービス。

※4 米Google 社が提供するウェブ上のカレンダーサービス。

※5 エバーノート。米 Evernote 社が提供するさまざまな情報を保管できるウェブ・アプリケーション。

※6 フェイスブック。7億人を超えるユーザー数を持つ世界最大のソーシャル・ネットワーキング・サービス。

※7 カレンダー情報の標準ファイルフォーマットの一つ。IETF (Internet Engineering Task Force)によって標準化されている。

■インフォテリア株式会社について

1998年に国内初のXML専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、ビジネスにおける企業内外の多種多様な「つなぐ」を実現し、コミュニケーションを迅速化、可視化するためのソフトウェアを開発・提供しています。主力製品の「ASTERIA」は大企業、中堅企業を中心に2,000社以上（2011年3月末現在）の企業に導入されています。また、新製品「Handbook」は、スマートデバイス向けの商品カタログ配布、会議資料配布、社員情報共有などのスタンダードとして多くの先進企業で採用されています。

→ <http://www.infoteria.com/>

※「Infoteria」「インフォテリア」は、インフォテリア株式会社の商標です。

※「ASTERIA」「Handbook」「SnapCal」は、インフォテリア株式会社の登録商標です。

※「iPhone」はApple Inc.の商標です。

※「iPhone」商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ先

インフォテリア株式会社 広報担当：嶋 かおる

TEL:03-5718-1297 FAX:03-5718-1261

E-mail: press@infoteria.com

■製品に関するお問い合わせ

インフォテリア株式会社 事業開発部：藤縄 智春

[TEL:03-5718-1250](tel:03-5718-1250) FAX:03-5718-1261

E-mail: snapcal@infoteria.com